

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		船舶交通の安全と海上の治安を確保する				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	進捗が大きい	番号	5-18
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	85,954,197	85,192,619	84,148,450	105,143,599	124,505,766
	補正予算（千円）	21,301,633	22,385,363	69,252,609	0	
	繰越し等（千円）	4,109,728	4,347,204	5,165,023		
	計（千円）	111,365,558	111,925,186	158,566,082		
執行額（千円）		106,640,511	104,700,555	143,301,927		
政策評価結果の概算要求への反映状況		要救助海難の救助率について、平成28年度実績値は95%であり、目標を達成したが、救助率の維持・向上を図っていくため増額要求を行った。 航路標識の耐震補強について、平成28年度実績値は81%であり、目標未達成であり、航路標識の耐震補強整備を加速させるため増額要求を行った。				

（注）直近の評価結果が分かる評価書又はそれに準じた評価書を添付すること。

政策評価調書（個別票2）

政策名	船舶交通の安全と海上の治安を確保する					番号	5-18		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	海難審判所	海難審判費	海難審判に必要な経費	27,731	29,397		
	●	2	一般	海上保安庁	船舶交通安全及海上治安対策費	船舶交通安全及び治安対策に必要な経費	60,139,806	79,761,308		
	●	3	一般	海上保安庁	船舶建造費	船舶建造に必要な経費	36,778,684	34,946,788		
	●	4	一般	海上保安庁	航路標識整備事業	航路標識整備事業に必要な経費	8,197,378	9,768,273		
	小計						105,143,599	124,505,766		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						105,143,599	124,505,766			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	船舶交通の安全と海上の治安を確保する				番号	5-18	
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
該当なし							
合計							